

令和5年度 介護認定調査員現任研修

(八王子市福祉部介護保険課)

【 オンライン研修 】

氏名

1 評価軸

次のうち、評価軸の解釈に基づいた調査で正しいものはどれですか。

- (1) 「能力」で評価を行う基本調査項目は「できる」か「できない」かを、中心に調査を行うことが重要である
- (2) 「介助の方法」で評価を行う基本調査項目は、具体的に介助が「行われている」「行われていない」かを、中心に調査を行い、その介助の適切、不適切について判断してはならない
- (3) BPSD 関連の「有無」で評価を行う基本調査項目は「日常生活上の支障が発生しているか」「発生していない」かを、中心に調査を行うことが重要である

2 調査について

調査員の役割として、不適切なものはどれですか。

- (1) 申請者の状況を極力正確に審査会に伝達する
- (2) 基本調査項目の選択で迷う場合は、特記事項に記載する
- (3) 基本調査項目の選択の確定など、一次判定の全ての責任を負う

3 有無（BPSD関連）

BPSD 関連項目の基本調査では、概ねどの程度の期間の状況を調査対象としますか。

- (1) 調査日より概ね過去 1 週間
- (2) 調査日より概ね過去 2 週間
- (3) 調査日より概ね過去 1 か月

4 1-3 寝返り

下半身に麻痺があり、上半身だけならば何もつかまらないう自力で寝返りができる場合、基本調査はどれを選択しますか。

- (1) つかまらないうでできる
- (2) 何かにつかまればできる
- (3) できない

5 1-4 起き上がり

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

調査時も日頃も、ベッド柵につかまれば自力で「起き上がり」できるが、日頃は家族が起き上がりの介助をしている。

- (1) つかまらなくてできる
- (2) 何かにつかまればできる
- (3) できない

6 1-7 歩行

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

両足を切断しており、立位がとれないが、屋外移動は両手で行うことができる。

- (1) つかまらなくてできる
- (2) 何かにつかまればできる
- (3) できない

7 3-4 短期記憶

面接調査の直前何をしていたか思い出すことの確認が難しい場合に行う、「ペン」「時計」「視力確認表」を使った短期記憶の確認について、適切なものはどれですか。

- (1) 見えないところにしまって5分以上してから2つ答えられるかを確認する
- (2) 見えないところにしまって5分以上してから3つすべてを答えられるかを確認する
- (3) 見えないところにしまって5分以上してから2つを提示し、提示されていないものについて、答えられるかを確認する

8 2-2 移動

「移動」について正しいものはどれですか。

- (1) 常時付き添いの必要がある見守りが行われているため「一部介助」を選択する
- (2) 車椅子への移乗に一部介助が行われているもので移動も「一部介助」を選択する
- (3) 外出行為について、移動の基本調査項目の選択では評価しないが、介助が行われているため特記事項に記載する

9 2-5 排尿

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

トイレへの移動、トイレ内での行為には、見守りも介助も行われていないものの、認知症のためトイレに行くタイミングを自分で把握できないことがあるため、定時の声かけを行っている。(ただし、不適切な状況にはないものとする)

- (1) 介助されていない
- (2) 見守り
- (3) 一部介助

10 2-7 口腔清潔

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

介護者が磨き残しの確認のみを行っている。(ただし、不適切な状況にはないものとします)

- (1) 介助されていない
- (2) 一部介助
- (3) 全介助

11 5-2 金銭の管理

手元に現金等を所持していない場合の考え方について、正しいものはどれですか。
(ただし、不適切な状況にはないものとします)

- (1) 年金、預貯金、各種給付等の管理の状況で選択する
- (2) 定義で規定される行為を想定して、適切な介助の方法を選択する
- (3) 管理する金銭がないため、「介助されていない」を選択する

12 5-6 簡単な調理

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

「炊飯」「弁当、レトルト食品、冷凍食品の加熱」「即席めんの調理」のうち、対象者に実際に発生している行為が「炊飯」のみである、その行為すべてに介助が行われている。(ただし、不適切な状況にはないものとする)

- (1) 介助されていない
- (2) 一部介助
- (3) 全介助

13 大声を出す

「大声を出す」の特記事項の記載について、最も重要なものはどれですか。

- (1) 大声で言っていることの具体的な内容を記載する
- (2) 日常生活の支障を記載する
- (3) 介護の手間と頻度を記載する

14 3-1 意思の伝達

基本調査でどの選択肢を選択すればよいですか。

常時、誰にでも「意思の伝達」ができるが、内容は合理的でない。

- (1) 調査対象者が意思を他者に伝達できる
- (2) ほとんど伝達できない
- (3) できない

15 過去14日間にうけた特別な医療（レスピレーター（人工呼吸器））

「レスピレーター（人工呼吸器）の有無」の評価について、正しいのはどれですか。

- (1) 急性期対応の一時的なものも該当する
- (2) 医師の指示が過去14日以内に行われた行為のみが該当する
- (3) 経口、経鼻、気管切開の有無や機種は問わない

16 特記事項

特記事項を記載する際に重要となる3つのポイントとして、誤っているものはどれですか。

- (1) サービスの利用意向
- (2) 選択根拠
- (3) 介護の手間

17 認知症高齢者の日常生活自立度

日常生活に支障を来たす行動が家庭外で見られるが、誰かが注意していれば自立している。この場合のランクはどれにあたりますか。

- (1) I
- (2) II a
- (3) III a

18 5-3 日常の意思決定

「どの服を着るか」の意思決定をする場合、「ご飯が食べたい」など不相应な回答をする場合、基本調査ではどれを選択しますか。

- (1) 意志の伝達は「できる」、日常の意思決定は「できない」
- (2) 意志の伝達は「できない」、日常の意思決定は「できる」
- (3) 意志の伝達は「できない」、日常の意思決定も「できない」

19 5-5 買い物

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

近くのスーパーへ一人で買い物へ行くが、 unnecessaryな商品も買ってきてしまうため、家族が週1回返品に行く。(ただし、不適切な状況にはないものとします)

- (1) 介助されていない
- (2) 見守り
- (3) 一部介助

20 4-7 介護に抵抗

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

毎日寝る前にトイレに行くように声をかけるがそのまま寝てしまい、尿失禁が週1, 2回ある。

- (1) ある
- (2) ときどきある
- (3) ない

21 5-1 薬の内容

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

介護者があらかじめ分包しておく、自分で薬、水を用意して飲んでいる。(ただし、不適切な状況にはものとします。)

- (1) 介助されていない
- (2) 一部介助
- (3) 全介助

お疲れ様でした。

令和 5 年度 認定調査員現任研修

～対象者の姿が伝わる特記とは？～

令和 5 年度の現任研修では、昨年 11 月に開催された八王子市認定調査員現任研修で学んだ内容を参考に、更に皆様と共に確認し理解を深めて行きたいと思います。

個人ワーク

下記の特記例を読んだ時に、対象者の姿（人物像）が『伝わる』か『伝わらない』か考えてみましょう。

『伝わらない』または特記と選択の整合性がとれていないと判断される場合、自分だったら他にどのような事を聞き取ったり確認しますか。確認が必要だと思われる情報を下の枠に書き出してみましょう。

例1. 【1-4 起き上がり】

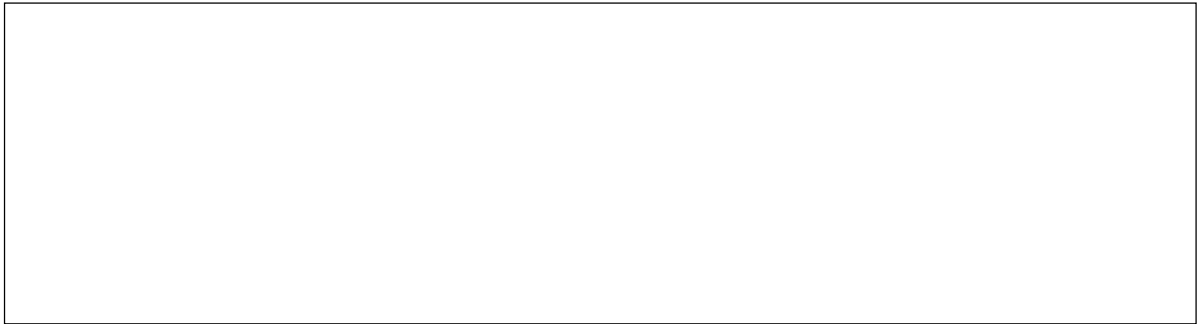
「自分で起きたり、妻に起こしてもらっている。調子が悪い時はベッドの電動機能を自分で操作して起きることもある。『できない』を選択」

例2. 【1-7 歩行】

「昼間は何も掴まらなくても歩けるが、夜は歩けないので夫に手を引いてもらい歩いている。何かにつかまればできる』を選択」

例3. 【1-10 洗身】

「本人はお風呂に入っているとの事だが、家族からは普段からお風呂嫌いで入っているか どうか分からないと聞き取る。『行っていない』を選択」



例4. 【2-5 排尿】

「紙パンツ使用。家族が朝の出勤前に交換している。日中は一人でトイレに行くが失禁している。夜は日によりトイレとポータブルトイレを使用している。『一部介助』を選択」



例5. 【2-9 整髪】

「家族に行ってもらっている。『全介助』を選択」

※ (1-1 麻痺・1-2 拘縮) は「ない」を選択。

※ (2-7 口腔清潔・2-8 洗顔) は「介助されていない」を選択。



例 6. 【2-10 上衣の着脱】

「妻が着替えを用意するが言わないと自分から着替えようとしなため、妻が声掛け等して促している。『見守り等』を選択」



例 7. 【5-1 薬の内服】

「風邪を引いた時に薬を飲む以外、日頃は薬の内服はない。『介助されていない』を選択」



例 8 【5-2 金銭の管理】

「妻が全て管理していると聞き取る。『全介助』を選択」

※ (7-1 障害高齢者の日常生活自立度) は「J1」を選択。

